

✽ 入学・進級おめでとうございます。

春は始まりの季節です。学校、クラスが新しく変わり、気持ちも新たにこの一年を始めることが出来ますね。希望の進路に進めるよう、夢を目標に、目標を現実に変えていけるようにしましょう。キャリアデザイン部は、担任の先生方と協力して、そのお手伝いをしていきたいと思っています。キャリアデザイン室をもっと、活用してください。みなさんをお待ちしています。

✽ キャリアデザイン室のご案内

キャリアデザイン室は1階にあります。昇降口から、入って左側、保健室の向かい側にあります。キャリアデザイン室の前には、パンフレットや情報誌が置いてありますので、ぜひ活用してください。進路について聞きたいことがあれば、遠慮なく、聞きに来てください。(下図のとおり)

✽ キャリアデザイン室担当教員のご紹介

氏 名	教科	おもな担当業務
高橋 幸平	国語	キャリア教育、共通テスト
寺崎 貴哉	保体	課題研究、看護・医療
塚本 吉紀	芸術	探究の時間、保育、推薦
鳥飼 真衣	英語	産業社会と人間、模試
島 竜樹	英語	産業社会と人間、ガイダンス
沖田 健次郎	情報	キャリア教育、推薦
平山 秀治	工業	小論文、奨学金
幸田 佳代	商業	就職・公務員、キャリア通信



✽ 11 期生の進路状況 (2024 3/31 現在)

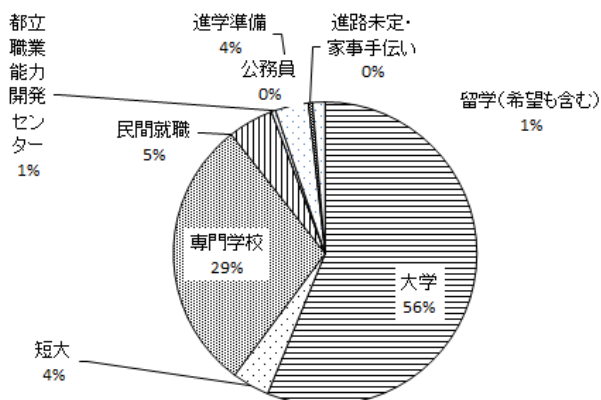
この春卒業した 11 期生の進路状況は下記のとおりです。

グラフで分かるとおり、大学・専門学校への進学が多い状況です。

大学には、どの入試形態で合格（進学）したかを人数で示しています＜表 1＞指定校と総合型が多いことがわかります。

また、表 2 では、専門学校のどの分野に進学したのかを人数で示しています。看護・医療、衛生、文化・教養分野への進学が多いことがわかります。

<進路決定者の内訳>



大学入試形態			合計
①	大学 指定校		43
②	大学 公募推薦		7
③	大学 特別推薦		7
④	大学 総合型		46
⑤	大学 センター利用		0
⑥	大学 一般		24
合計			127

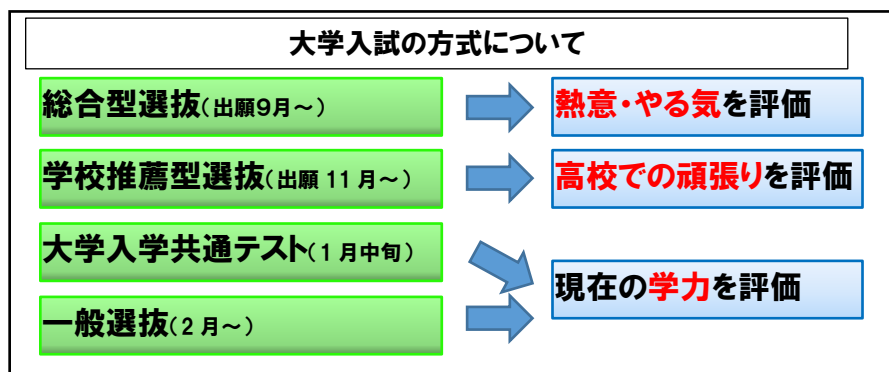
<表 1>

専門学校分野別			合計
①	工業		4
②	農業		1
③	看護・医療		14
④	衛生(美容・栄養等)		18
⑤	教育・福祉		6
⑥	商業実務		2
⑦	服飾・家政		1
⑧	文化・教養		20
合計			66

<表 2>

⑥ 大学入試と学習について <大学入試の方式について>

文部科学省は例年6月に、入試方法や入試期日等について、高校・大学に向けて「大学入学者選抜実施要項」を公表します。大学入試については、保護者の方が受験したころとは、大きく変わっています。現在の大学入試の方式については、「熱意・やる気を評価する総合型」「高校での頑張りを評価する学校推薦型」「現在の学力を評価する一般選抜」などがあり、近年、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」での合格者が増えています。



◎総合型選抜 熱意・やる気を評価するが・・・

いくら、熱意とやる気を評価するといっても、「今までバスケットを頑張ってきたから、入学後も頑張ります」では評価されません。アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に合った、やる気と熱意を示さなければいけないのです。それには、**事前に準備する書類が非常に重要であり、それが合否を分けることになります。**

また、総合型選抜でも、学科試験、実技、プレゼンや小論文など、何らかの形で学力審査があります。

最近では学科試験の比重が高まっているようです

◎学校推薦型選抜 高校での頑張りを評価するが・・・

「指定校制」と「公募制」があります。通常、出願資格（条件）があります。**学校の成績つまり評定平均の基準や、取得資格、大会の成績など、ほとんどの場合、条件の設定があります。**

また、調査書や志望理由書・活動報告書・学習計画書などの書類提出と、小論文・面接試験が課せられることが多いです。

◎総合型・学校推薦型選抜 共通のポイント

- ・志望理由書や学習計画書で明確な希望や計画を**自分の言葉を使って表現**できること。
- ・面接やプレゼンテーションで自分の考えを**伝えて相手を納得**させられるか。

この2つが重要になります。そのためには、自分の実績を言語化できること、日頃から、具体的に表現する練習をし、掘り下げて答える練習をしておくことが重要になります。

◎一般選抜 成績が伸びる受験生と伸びない受験生の違い

成績が伸びる生徒は、基礎的な問題を繰り返し解いています。入試で出題される問題の約70％は基礎的な問題です。基礎的な問題をきちんと正解することが合格に繋がります。つまり、1・2年次の学習が非常に重要となるわけです。

成績が伸びる受験生と伸びない受験生の違い	
成績が伸び悩む受験生の学習	ぐんぐん伸びる受験生の学習
①参考書、ノートの暗記学習をする	①問題演習中心で学習する
②難しいものに手を出す	②基礎力の養成を重視する
③反復演習をしない	③とにかく繰り返し学習をする

基礎が重要である理由		
入試問題の難易度	出題比率	ボーダーラインは 65～70% ←差がつく問題 ←ほとんどの人が解けない問題
基礎・標準問題	70%	
難問	10%	
超難問	20%	

今回参考にした「株式会社 進路企画」のWebサイトには、入試の説明動画が用意されています。下記リンクからアクセスしてください。クリックしても繋がらない場合は、リンクをコピーしてください。

<https://www.shinrokikaku.co.jp/channel>

入試概要説明① ～総合型選抜・学校推薦型選抜～

入試概要説明② ～一般選抜・共通テスト～

⑥ **奨学金説明会(日本育英会)5月1日実施** 借りる可能性がある生徒は必ず参加すること！